Sayaka Fukumoto
画家・ミックスメディア アーティスト

2017 年絵を描き始め、2018 年に写真に猫の
絵を描くスタイルの作品でニューヨークにて初展示。
孤独を減らしたいというコンセプトの作品や
猫のあかんぽちゃんというキャラクターが話題になり、
アメリカとフランスでも展示を行う。
その後アジアやヨーロッパで活動を続ける。
フランスではアーティストレジデンスの美術館へ作品を収蔵。
2020 年、油絵を始める。子供の頃に古典の絵画から
影響を受けていたことを、今改めてやってみようと決意し、
古典の画家の視点から現代を描く試みもはじめている。

2018　ニューヨーク（チェルシー・ブルックリン）にて数回展示
　　ボストン・ダラス・ロサンゼルスにて数回展示
　　日本にてアートオークションやグループ展に参加、個展開催

2019　台湾にて国際展示に参加
　　フランスのオルクボーにあるアーティストレジデンスに滞在
　　日本にて二人展やグループ展に参加、個展開催

2020　日本（星のミュージアム）にて二人展開催。

2021　星のミュージアムにて二人展開催。
　　フィレンツェが拠点の国際芸術家協会に所属。

あべ みずほ
グラフィックデザイナー・イラストレーター・アーティスト

京都教育大学美術学科卒。
幼い頃より、行動派画家 栄村 健史氏 アトリエにて
水彩・油彩・デッサン・立体構成など幅広く美術を学ぶ。
1996年～商業施設の企画設計施工会社を経て、
2000年～ロゴや学術論文カバーアート、誌面・web・サインなど
多種多様な国内外のグラフィックシーンでマルチに活動。

アートにおいては、デザインと相対する
視点で五感に訴える作品を展開
「目に見えることを前提にした美術だからこそ、
目に見えないものを大切に」というテーマを持ち、
デザインにもアートにも一貫したスタンスで取り組んでいる。

個展：@大阪市中央図書館等
2 人展：@Raku Cafe(宇治) 等
関西を中心に展示多数。

日美展：準大賞・朝日新聞メディア局長賞・審査員奨励賞・
　　優秀賞・ホルベイン賞・秀作等多数
近美展：入選等

mase
三・二乗の壇所属

2020 年自己の環境、
日本の状況が大きな変化したことにより
ドローイング等活動を始める。

主宰企画

2021,3
しじまにただよう うつつたち
2021,4
ノーウェアランド

2021,7
群青　ダークブルートリップ

2021,10
灼熱のサウンドフェス
ＴＲＹＴＲＹ トライトライ

Keiichi Koizumi
キリスト教美術家 / 現代具象彫刻研究所
2012 年からキリスト教美術、絵画、彫刻、
美術解説の活動を開始する。
小泉恵一は聖書の記述、及び旧約、
新約全体の文脈をも忠実に可視化、表現する事を
自身の　Artist Obligation ［芸術家としての義務］
とした日本人としては稀有な作家である。
西洋美術史における教会美術とは一線を画し、
各聖書記者の意図と歴史的事実を命題として、
非聖書的なシンボルと暗示、
神学的誤謬を注意深く取り除き、
衣装デザインの時代考証や
各人種の解剖学的特徴にも配慮した
的確な聖書表現スタイルを模索しつつ、
作品発表を続けている。

個展

銀座　奥野ビル　小泉恵一展　“象”　2013
新宿　Space moku　小泉恵一展　2014
横須賀市　ギャラリー時舟　小泉恵一展 2015，2016
京橋　Galerie　Or・Terre　小泉恵一キリスト教美術展“新古典主義”　2016
両国　フリースペース緑壱　小泉恵一展“現代具象彫刻”　2016
日本橋　Art Mall　小泉恵一キリスト教美術展“メサイヤ”　2020